

平成30年8月6日



公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会
公立大学法人横浜市立大学

ジェンダーとメディア表現をテーマとした講座を10月に開催

横浜市男女共同参画推進協会と横浜市立大学が連携・協力して作り上げた、大学の授業と連携した形の市民公開講座（エクステンション講座）を開催します。

誰もが性別にとらわれずに、あらゆる分野に参画できる社会を目指すためには、ジェンダーについての正しい理解が重要です。特に若年層への意識啓発を進めていく方法を模索する中で、横浜市立大学国際総合科学部国際教養学系で、ジェンダーに関する研究を行っている佐藤響子教授と連携・協力し、市民公開講座を実施することになりました。本講座は、佐藤響子教授の授業・演習と連携して実施します。

ふだん何気なく目にしているCMやマンガなどのメディアが発するメッセージは、わたしたちのジェンダーイメージに大きな影響を与えています。昨今、CMやマンガ、ドラマなどでセクシュアリティや性別役割分業の描かれ方に対して、SNSを通じて賛否両論の声が挙がっています。

そこで本講座は、CMとマンガを題材に取り上げ、ジェンダーに関するメディア表現のあり方の議論等を通じて、ジェンダーやメディア・リテラシー（情報を読み解く力）を市民と学生がともに学び、考える場とします。また、特に若い世代の興味・関心を惹く、メディアと内容にするとともに、若年層が共感する年齢層の講師を選定し、ジェンダーについて考える機会を幅広く啓発する機会とします。

◆講座概要◆ ジェンダーとメディア表現（全3講座）

パネルディスカッション

10月19日(金) 10:30~12:00

「CMから男女の描かれ方を考える」

対談とミニワーク

11月9日(金) 16:10~17:40

「マンガ『逃げるは恥だが役に立つ』に見る、労働観」

対談とミニワーク

11月16日(金) 16:10~17:40

「マンガ『俺物語!!』から考える、恋愛観」



対象：一般人、学生

受講料：無料 ※各回の申込・先着順

会場：横浜市立大学 金沢八景キャンパス

主催：公立大学法人横浜市立大学 共催：公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会

企画監修：佐藤響子（横浜市立大学大学院国際総合科学群教授）

後援：横浜市政策局

協力：メディア表現とダイバーシティを抜本的に検討する会（MeDi）

《問合せ先》

◆取材のご依頼、本講座企画内容の詳細について

横浜市男女共同参画推進協会事業企画課長 白藤 香織（担当 秋葉 由美） Tel 045-862-5141

◆エクステンション講座について

横浜市立大学企画総務部企画財務課担当課長 倉本 裕義 Tel 045-787-2405